



ふるさと

平成18年10月 No.79

●編集・発行

柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033

柏市増尾三丁目1番1号

増尾近隣センター内

お問い合わせ

☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域

雨なんて何のその 元気！ 元気！ 元気！

----- 『敬老のつどい』 大盛況 -----

9月18日（敬老の日）に、増尾近隣センター体育室において『敬老のつどい』が催されました。

当日は、台風の余波の影響で雨模様、参加者の出足が心配されましたが、開始時刻には用意した席も満席となりました。

式典終了後のアトラクションは、佐藤先生指揮による土中学校生徒36名のブラスバンド演奏で幕開け。この集いのため練習した成果を十分に発揮し、県内でも上位にランクされている評判通りの熱気溢れる演奏に、おじいちゃん、おばあちゃんたちは大感激。



観衆を魅了する土中・柏高合同吹奏楽の演奏

つづいて、柏市立柏高等学校吹奏楽部によるブラスバンド演奏。千葉県を代表する吹奏楽部だけに高度な技術と音色で、超満員の観衆を魅了しました。

指揮者の田島先生は増尾の出身で、地元のためにと、バンド演奏のほか、三味線と和太鼓との共演や演歌、舞踊の伴奏と多種多様な音楽を楽しませていただき、感嘆の一言でした。土中学校と柏高校の合同演奏は迫力十分、館内に響きわたる力強い音は圧巻でした。

最後は、過ぎし日を思い出しながら『ふるさと』を参加者全員で合唱しました。途中から出席された本多柏市長にも「感動した」と言わしめた素晴らしい演奏が心に残りました。

次に、消費生活コーディネーターと民生児童委員の皆さんによる、寸劇『振り込め詐欺』が演じられ、悪徳商法にあわないう熱演で訴えました。変な電話は早く切る、知人、友人に相談する等十分に注意しましょう。

最後は、柏市レクリエーション協会指導員によるリフレッシュ体操で終了いたしました。 地区社協部 渡辺利夫

うれしい心づかい 楽しかったアトラクション

会場にはブルーシートが敷かれ、お陰でスリッパに履き替える手間も省け大助かり、また冷たいお茶をすぐにごいただき一息つけました。こうした係の方たちのお心づかいがうれしく感じられました。

土中学生徒によるブラスバンド演奏はレベルも高く日頃の練習成果がうかがえました。市立柏高校生徒によるブラスバンド演奏はさすがで、全国大会に出場される実力が発揮され見事でした。特に津軽三味線の音色と和太鼓のバチさばきは素晴らしく脳裏に焼きつきました。

消費生活コーディネーターを中心とする5名の寸劇『振り込め詐欺』は最後の「いません ガチャン」「お断りします ガチャン」が効果的でした。

リフレッシュ体操で身体がほぐれましたが、左右非対象のゲー、チョキ、パーが上手にできず、講師の言われるとおりに、お風呂での特訓が必要と痛感しました。

半日を楽しく過ごさせていただきありがとうございます。 松野台自治会 水野幸四郎

おめでとう!!

増尾西小学校吹奏楽部

県大会・東関東大会で金賞

8月5日(土)6日(日)の2日間、千葉県文化会館で、千葉県吹奏楽部コンクールが開催されました。県下67校が参加、9校が金賞を受賞し、県代表には5校が選ばれました。柏市内からは18校が出演して、小学校B部門2組に出演した増尾西小学校吹奏楽部は森田久美子先生指揮のもと児童53名が出演し、ストラッドフォード作曲『スピリチュアル・モーメンツ』を演奏して見事金賞の栄誉に輝きました。

5月からの梅雨、猛暑にめげず連日の猛練習が実を結び、演奏が終わると会場から大きな拍手が送られ聴衆に素晴らしい感動を与えました。

この結果、県代表として、9月10日(日)東関東大会(茨城県立県民文化センター)に出演し、ここでも金賞を受賞しました。このことは、柏市内の小学校吹奏楽のレベルが非常に高いものであることを示しています。この偉業を遂げた同校に大きな拍手を送りたいと思います。

総務広報部 市岡 實



汗ビッシュヨリ『ちびっこ体操教室』

9月10日(日)10時から11時半まで、増尾近隣センター体育室で、恒例の『ちびっこ体操教室』が行われました。

2歳から5歳の幼児と保護者約60名が参加して、石原由紀子先生(親子体操教室講師)の元気溢れる指導のもと、親と子のリズム体操、ハードル跳び、トンネルくぐりやバンビ乗り、ゲームなどで親子一緒に跳んだり、走ったり、転げたり、休憩をはさんでほとんど動き通して楽しんでいました。

夏に逆戻りしたようなこの日、体育室内は大型扇風機2台を設置しても、暑い!暑い!はしゃぎ回る子供達の熱気でますます暑くなり、参加者は汗ビッシュヨリになっていました。

文化体育部 吉沼 守

この地に越して来て……

「せめて60歳までは生きたい」と思いつつ、大動脈瘤の手術をしてから18年があつという間に過ぎました。

柏の中心部では治療一筋に38年、断ち難いものがありました。手術時の思いもあって、自宅、治療院を売却し、昨年増尾台に引っ越してきました。

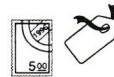
夏、木々の間をすり抜けてくる風は心地よく、冬は一日中太陽の恩恵を受け、とても快適に過ごしています。

市の中心部から離れることへの不安も少しありましたが、近隣センターの活動も活発で、妻はパソコン教室に通ったり、また町会の役をおおせつかったおかげで、知り合いも増えました。いろいろな活動を通じて早くこの地に溶け込めたらと思っています。

増尾台 吉田征男



私の町会・自治会だより



皆さんの町会・自治会について五十音順で、紹介して行くコーナーです。

新柏3丁目第1自治会

昭和63年1月に「会員相互の親睦を図り、地域内の環境整備に努め、豊かで潤いのある住みよいまちづくりを目的」として東武分譲住宅の住民が中心となって発足しました。

新柏駅前通りの桜並木の両側が地域となっていますので、環境には恵まれていると言えます。イベント・行事等がなかなか実施できなかったのですが、せっかくの桜並木を活用しなくてはと、今春初めてお花見会を実施しました。天気も良く参加者は大変盛り上がり、毎年開催できればとの要望も出ていました。

秋の行事は多数の会員が参加でき、親睦も深まるものと考えて、ぜひ実現したいと検討を進めています。

現在では、130会員となりましたが、地域の世帯数の30%強であり、加入率が低いのが課題となっています。同じ課題の町会・自治会がありましたら、課題解決に向けて意見交換をお願いしたいと願っています。

会長 有井洋祐

超満員

サプリメントの講演会

9月6日親王御誕生のうれしいニュースで沸きたつなか、柏市消費生活コーディネーター南ブロック（増尾・藤心・南部・酒井根・光ヶ丘・高柳の各近隣センター）の主催による『サプリメントの正しい知識』の講演会が増尾近隣センターで行われました。

講師は長年製薬会社に勤務された食品保健指導士の杉浦上太郎さん。70名の方々に参加していただき、2階会議室会場は後方までびっしりうめ尽されました。

サプリメント（健康補助食品）、特定保健食品、JHFA（ジャファ）印の健康補助食品といった日常よく耳にしていながらも、知っているようで知らない補助食品ジャンル別に内容の説明、選び方、選ぶ際の注意点などユーモアを交えて講話いただきました。

健康に関する情報があふれている今日、サプリメントに関するものもたくさんありますが、自分の身体に直接摂り入れる物です。信用出来る製品を選び、専門家に相談して必要であれば正しく摂取したいものです。

柏市消費生活センター（そごうアネックス館5階 電話 04-7164-4100）では消費生活でのトラブルや困っ

ている事の相談をいつでも受け付けております。

消費生活コーディネーター 渡辺三代子

まちじまん

プロも一目おく腕前

白鷺町会 小菅 功さん

盆栽と言えば、ミニチュアなものを連想しますが、こちらは植木鉢が直系1mもあります。6月に松戸で開催された日本さつき協会柏支部でのさつき展に出展したときのものです。

現在、約300鉢が所狭しと並んでいるお宅を訪問したときは、1鉢数10万円もするさつきが満開でした。「主人は、60年前から趣味として始めたのですけど」と、にこやかに応待してくれた奥様は山野草を集めるのが趣味で庭全体が花盛りでした。



総務広報部 吉田京子

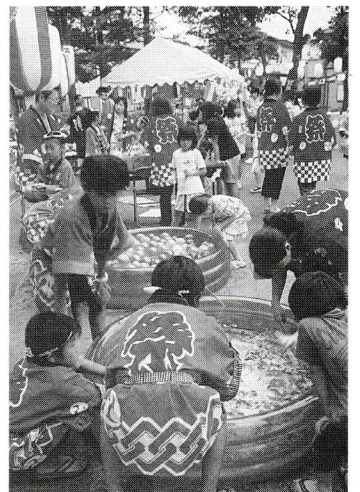
祭りだ！ ワッショイ ワッショイ！



祭りのムードも最高潮!! 加賀町会



お手本通りにさあどうぞ 名戸ヶ谷町会



おっと残念! 松野台自治会



みんなで踊ろう輪になって 増尾町会



わたしとっても上手でしょ 南ヶ丘自治会

元気な高齢者集団

増尾ダイヤモンドクラブ

● めざましい部員の活躍

9月13日匝瑳市市民ふれあいセンターで、第6回県老連カラオケ大会が開催され、柏市代表で出場した望月麻子さんは県内59名参加の中からみごと優良賞を受賞。昨年の秋廣治さんの優秀賞について2年連続の快挙です。

また、柏老連囲碁、将棋大会では囲碁部門で色平靖郎さんが準優勝、柏市代表で東葛大会に出場が決定しました。市内の老人会でも最も元気な組織になりつつあり、現在95名が在籍し、友野忠義さんを会長として活動しています。

増尾ダイヤモンドクラブ 市岡 實

● 日帰り研修に参加して

増尾ダイヤモンドクラブでは、9月6日国会議事堂と江戸東京博物館を見学しました。41名が参加し、従来とちがった趣きの研修でした。国会議事堂（衆議院）では、重圧感のある赤じゅうたん、ただただ驚きつつ本会議場へ進み説明を聞きました。ここで日本の行政が……と皆それぞれの思いを胸に国会を後にしました。

江戸東京博物館で開催中の『始皇帝と彩色兵馬俑展』を見学、少々難しかったが、古代中国の一部を垣間見ることができたように思えました。

増尾ダイヤモンドクラブ 飯田静江

ふるさと増尾 訪ね歩き

— 廣幡八幡宮 —

毎年初詣でにぎわう廣幡八幡宮は、古くから（約1100年前）この地方の総鎮守として栄えてきました。

宇田天皇勅願所（天皇の祈願所）として祭られており、御祭神は誉田別命（ほんだわけのみこと）、気長足姫命（おきながたらしひめのみこと）、玉依姫命（たまよりひめのみこと）で、家内安全、厄除け、災難除けの神として広く庶民の信仰を集めています。

元和元年（1615）将軍徳川家光公により、御封10石を拝領しています。参道にはスギ、ヒノキ、サワラやシラカシなどの高木が茂り、神聖な社殿に導いてくれます。（増尾ダイヤモンドクラブ資料より）



残したい里山

美しい景観と防災のために

増尾近隣センターより土中学校の方向に、こんもりとした里山が見えます。柏市が「緑の保全地区」に指定しているこの地が宅地開発許可されていました。今でも大雨のときに浸水するこの地域の住民の運動によって、県開発審査会が開発許可の取り消しを決めました。

加賀3丁目の第2公園近くの林も無くなるかも知れないというわさを耳にしました。緑が無くなるだけでなく、崖崩れの一因にもなりかねません。

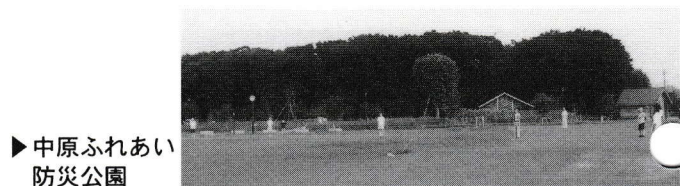
中原ふれあい防災公園と隣接している林も半分は国のもの（物納）となり、大手不動産会社の手に渡ると林がマンションに変わるかもしれないと、早くからボランティア団体が“残したい、この林”運動を行っています。

森や林は自然の景観だけでなく、大雨のときは洪水を防ぎ、火災に見舞われると、防火の役目を果たしてくれます。

総務広報部 夏目琴美



◀「緑の保全地区」になっている里山



▶中原ふれあい防災公園

ご冥福をお祈り申し上げます

芝田博さん（前土小校長）は平成18年3月7日付けで永年にわたる学校教育の功労者として、内閣総理大臣から正六位瑞宝章双光賞を授与されました。生前、増尾地域ふるさと協議会文化部員としても地域のため協議会事業に大いに貢献されました。

渡邊義廣さん（土小校長）は病氣療養中のところ9月10日逝去されました。増尾地域ふるさと協議会文化体育部員として活躍されていました。

編集後記

みなさんからの身近な情報をお待ちしています。地域のこと、身の回りの出来事などいろいろお寄せください。この『ふるさと』をみなさんの広報紙に育てていきたいと思っています。

総務広報部 大山忠幹